

第34回例会のご案内

最近話題の母校のロボット!

第34回例会の会場は母校の岡本キャンパスです！

キャンバスツアーで今の甲南大学を探検した後、最近話題の“漫才ロボット”を見てみましょう！漫才ロボットを作られた甲南大学知能情報学部の灘本明代教授をお招きして、ロボットについてご講演をしていただきます。漫才の実演は、教授でなくロボットです(笑)皆さんからいただいたお題で、その場で漫才を演じます。お洒落なカフェ「パンセ」でブッフェを召し上がりながら懐かしのキャンパスで甲友を広げましょう。



あいちゃんとゴン太(1号機)



あいちゃんとゴン太(2号機)

また、母校は2019年に100周年を迎え、その記念事業として、学友会館(生協食堂)・学生会館・文化部室などが建て替えられます。来年から建て替え工事が始まりますので、古い建物を見納めするチャンスでもあります！是非ご参加ください。

- 日 時 : 11月28日(土)
- 会 場 : 甲南大学岡本キャンパス 5号館1階 カフェ「パンセ」
- 参加費 : 4,000円

15:30 キャンバスツアー(約40分)図書館前集合・雨天決行
キャンバスツアーの後からでもご参加いただけます。

16:00 受付(5号館1階 カフェ「パンセ」)

16:30 漫才ロボット

17:30 懇親会

19:30 閉会

※学食ご希望の方は各自昼食をおとりください(ラストオーダー 13:30)

■申込〆切 : 11月18日(水)

第32回グルメの会のご案内

ミシュラン探訪第2弾!!

門戸厄神駅そばにあるミシュラン1つ星を獲得した「岡谷(おかたに)」に行こうと思います。元神戸吉兆の料理長が2009年門戸厄神にお店を開店されたそうです。

繊細な日本料理を堪能できることと思います。卒業生に関係なくご家族ご友人お誘い合わせの上是非ご参加ください。予約の都合上、先着8名とさせていただきますので、早目のお申し込みをお願いいたします。

●日 時 12月5日(土)12:00～14:00

●ランチ 「岡谷」 12:00集合 西宮市門戸荘13-15 ラポール門戸2-202号
TEL.0798-54-2969 (イカリスーパー2つ手前のビル2階)

●参加費 8,640円(税込)…飲み物は個人払いでお願いします。

●参加人数 8名…先着順とさせていただきます。

*12月2日(水)以降のキャンセルは、キャンセル料を頂戴いたします。

*申込方法 同封の返信はがきに必要事項をご記入の上11月18日までにご投函ください。また、確認のご連絡をさせていただきますので、メールアドレスをお持ちの方は必ずご記入ください。

*問合せ先 松岡左知子(S58卒) 080-3771-6121

Vol.34
2015.10.25

宝塚甲南会
Takarazuka
Konankai

Topics

● 第34回例会のご案内	● 第32回グルメの会のご案内	● 第32回宝塚甲平会のご案内	● 第32回ゴルフの会のご案内
● 第31回総会 第33回例会の報告	● 第31回グルメの会&宝塚歌劇観劇会の報告	● 第31回宝塚甲平会の報告	● 第31回ゴルフの会の報告
● CUBE西宮とのコラボ企画	● CUBE西宮とのコラボ企画	● CUBE西宮とのコラボ企画	● CUBE西宮とのコラボ企画
4	3	3	1

編集・発行
宝塚甲南会広報委員
〒665-0022
宝塚市野上
4-20-7
北村方
TEL:06-6360-3801

第17回 宝塚甲平会の ご案内



甲平会も17回を迎えます。今回は場所を変え、初めて西宮北口で開催します。西宮北口は梅田・宝塚から14分、三宮から15分とアクセス抜群です。甲平会は平成卒の甲南同窓生の集まりです。甲南の縁と絆で盛り上がりましょう！ぜひご参加ください。

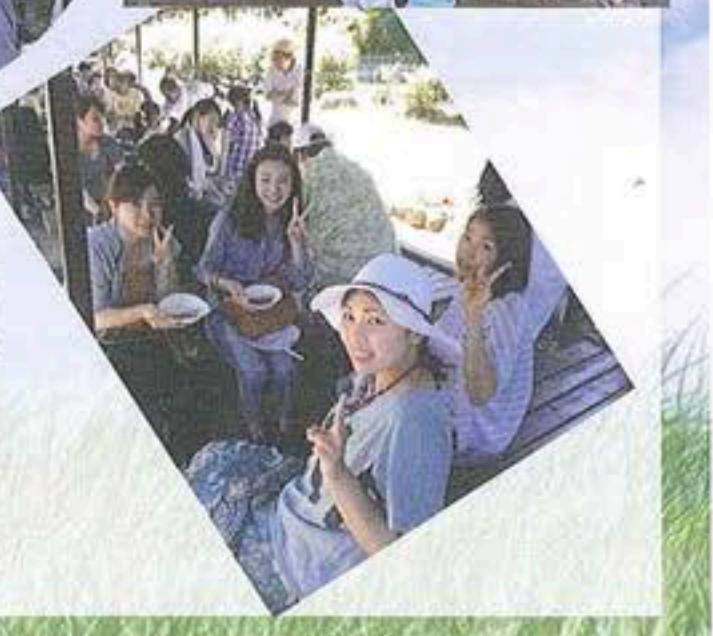
日 時：11月5日(木)20:00～23:00
場 所：きてや 西宮北口店（阪急西宮北口駅北口から徒歩1分）
西宮市甲風園1-3-11 TEL.0798-65-0041
参加費：3,000円(飲み放題)
連絡先：山鳥 航平(H7法) k.yamadori@gmail.com



第16回宝塚甲平会の報告

平成27年7月26日(日)第16回甲平会は、「芦屋奥池・遊びの広場」にてバーベキューを開催しました。奥池はさながら高原の雰囲気で、酷暑に悩まされた日常を、涼しい風が癒してくれました。大人30名、子供9名の合計39名参加と大いに盛り上がり、現役学生も5名、家族参加が7組といい雰囲気でした。以下、参加者の感想です。

- 高級牛肉に岩牡蠣をBBQでいただきました。めちゃくちゃ美味しかったー！現役学生・OBとみんな仲良く楽しめるBBQは甲南生ならではだと思います。BBQ以外にも様々なイベントがあるので、今後も楽しみです！
- 初参加のドキドキ吹き飛ぶ、太陽キラキラ絶好のBBQ日和♪自然豊かな奥池遊びの広場で、思う存分美味しい特上お肉に舌鼓をうつ。チーム甲南集まれば自然と笑顔と会話の輪。次の企画も期待せずにいられない！さいこ～つに楽しかった♪
- 「お肉食べたいなあ」そんな時BBQのお誘いが。ジューシーお肉や新鮮野菜、プリプリ魚介に焼きバナナ！宝塚甲平会初参加でしたがすぐに打ち解けられワイワイ楽しめました。学生や若い卒業生がたくさんいて活気溢れる1日でした。



宝塚甲平会 幹事

杉山洋一(H元経済) 山中 啓(H2法) 山鳥航平(H7法) 永崎淳子(H8法)
鳥居恒夫(H8経営) 神本哲史(H9経済) 木村嘉之(H10経済)
尾崎貴子(H26マネジメント)



宝塚甲平会は、平成元年以降に甲南大学を卒業した同窓生の集まりです。
どなたでも参加することができます。



第14回ゴルフの会のご案内

第14回 宝塚甲南会ゴルフの会を開催します。皆様お誘いあわせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。会員限定ではありません。ご同伴・初心者も大歓迎です。

コース	アイランドゴルフリゾート三田(旧名:三田カントリー 27) WESTコース 〒669-1351 兵庫県三田市上本庄 1215 TEL.079-568-3311 http://www.island-golf.co.jp/sanda/
日 時	中国自動車道 神戸三田ICより約35分 舞鶴若狭自動車道 三田西ICより約30分
日 時	平成27年12月6日(日) 集合/8:00 スタート/8:30
プレー代	¥13,000円(昼食バイキング含む)
乗用カート	セルフプレー 茶店・売店・個人買物は別
組 数	5組 20名 参加費 ¥4,000円(会食代含む)
競技方法	ダブルペリア
参加連絡方法	例会・グルメの会の出欠と併せて、11月18日(水)までに返信ハガキにて ご返信ください。
締 切	11月18日(水)

ご質問・ご連絡は下記までお願いします。

ゴルフの会 幹事 山中啓(H2法) 携帯: 090-6905-7303
勤務先 アクティゴルフ TEL: 06-6363-2330

第17回総会・第33回例会の報告

第17回総会・第33回例会を平成27年6月6日(日)に宝塚ホテルで開催しました。総会では、平成26年度事業報告・決算報告、平成27年度事業計画・予算及び役員の改選の各議事について審議され、いずれも承認されました。

講演会では、甲南大学第17代学長の長坂悦敬先生(経営学部教授)をお招きして、「KONAN INFINITY—甲南らしい圧倒的な教育力の実現を目指してー」と題してご講演いただきました。長坂学長は、甲南大学は関西における中規模総合大学として、各学部が融合しながら発展することを目指していくことと力強くお話ししてくださいました。学長のお話から、2019年に創立100周年を迎えるわが母校の未来に夢が膨らむような思いをさせていただきました。

その後の懇親会では、会員のほか、多数の来賓の方々にもお出でいただき、甲南大学から、渡邊和俊経営学部長と佐藤治正マネジメント創造学部教授にご出席いただきました。また、経営学部の学生2名とマネジメント創造学部の学生4名の参加もあり、学生生活の状況や将来の希望について語ってもらいました。

お出でいただいた皆さまのおかげで、賑やかに楽しいひと時を過ごすことができました。



第31回グルメの会&宝塚歌劇観劇会の報告

今回は、宝塚南口にある「月地亭」でのイタリアン。1階の個室で、前菜から目を奪われ、最後のデザートまでおいしくいただきました。

宝塚歌劇は、「宙組」の『王家に捧ぐ歌』。オペラの「アイーダ」の宝塚バージョンを新トップコンビ朝夏まなど&実咲凜音が華麗に好演。

今回は他の甲南会から、遠くは東京から参加してくださった方也有ったり、CUBEの学生が参加してくれたりと、いつもと違った交流が楽しめました。



年会費
(事務通信費)
納入のお願い

宝塚甲南会は会員皆様の年会費(事務通信費として2千円)によって成り立っています。この会報「たから」の印刷費、発送費、役員会会場費等に使わせていただいております。毎年、4月以降のご入金分を本年度分とさせて頂いております。同封の郵便振替用紙をご利用ください。よろしくお願ひ致します。
※尚、未納の方にのみ振替用紙を同封しております。

CUBE西宮(マネジメント創造学部)と 宝塚甲南会とのコラボレーション企画

過去3回の企画開催(宝塚の卒業生がCUBEの学生に実社会の経験談を講演)を終え、この企画も次の段階に入ろうとしています。

佐藤教授と宝塚甲南会の目指すところは一つ、「良い学生を育てる事」です。

これを一番に考え、学生の為になる企画を今後も続けて参ります。

10月頃には「CLUBBE内にカเฟーを開店」という新企画をスタートさせる予定です。

同窓生の協力を仰ぎ、学生達自身にカフェ経営を実体験させる企画です。

初めての試みで予測不能ですが、我々もワクワクしています。追って進捗を報告します。



コラム

宝塚 with 甲南

Jの「日本運動協会」に救いの手を差し伸べたのが、当時の阪神急行電鉄の社長であり、将来必ずプロ野球の時代が来ると確信していた「小林三三」である。改名され新たに活動をスタートさせた「宝塚運動協会」は、野球選手が職業人として認知され

今、宝塚大劇場がある一帯にかつて大規模なスポーツ施設があつた。1922(大正11)年に誕生した宝塚大運動場である。野球場とテニスコート、小運動場を擁し、その総面積は約3万3,000平方メートル。関西の主要な運動施設として、野球はもちろん蹴球や相撲、テニスなどの大会に使用され、多くのスポーツファンに親しまれた。なかでも野球場は現在の阪神甲子園球場とほぼ同じ面積を誇り、その後、プロ野球創生のさきがけとなつた「宝塚運動協会」や後に阪急ブレーブスとなる「大阪阪急野球協会」の本拠地にもなつた。

「宝塚運動協会」は、日本最初のプロ野球チーム「日本運動協会」を引き継ぐかたちで、1924(大正13)年2月に

甲南大学では、各地域に存在した歴史について紹介する広告記事を神戸新聞に掲載していました。(平成26年3月3日付) 今回の

で、徐々に世間に認められていった。

当時、この「宝塚運動協会」に魅せられたファンとなつた著名人がいた。歌舞伎役者の六代目尾上菊五郎だ。宝塚公演の際に、球場で練習している宝塚運動協会を見てすっかりファンになつた彼は、関西にやつてくるたび、試合観戦はもちろん、選手を食事に連れ出したり差し入れをするなど、かなりの熱の入れようであつた。その野球好きたるや、自らの野球チームを作つてしまつたほどである。だが、「宝塚運動協会」は、発足からわずか5年で解散となつてしまふ。時代がプロ野球を受け入れるにはまだ時期尚早であつたことや、ライバル球団が解散してしまつたことがその理由であった。しかし、「小林三三」はこの解散の教訓を活かし、1936(昭和11)年「大阪阪急野球協会」を発足させる。そして、ついに日本にもプロ野球リーグが発足し、プロ野球は国民的娯楽へと成長していくことになる。

この野球場で熱戦を繰り広げたのは、プロ野球選手だけではない。1928(昭和3)年には、旧制甲南高等学校が、大阪府立浪速高等学校と野球の第1回定期戦を行つてゐる。旧制甲南高等学校創立より3年後、1926(大正15)年創立の大坂府立浪速高等学校は、旧制甲南高等学校と同じ7年制となつた。生徒からの強い要望もあり、定

期戦はその後22年間にわたり開催されることになる。定期戦では、野球以外の競技も行われていたが、華々しい応援合戦が繰り広げられた野球は、生徒にとって最大の見ものであつた。

このような歴史の舞台となつた宝塚大運動場だが、野球場も西宮球場の完成を受け取り壊しになるなど、時代の流れの中でその役目を終える。そして今度は「宝塚ファミリーランド」の一部として、大運動場から遊園地へと新たに姿を変える。その後「宝塚ファミリーランド」は、2003年までの92年間、人々を楽しませる存在となつた。いや、「宝塚大運動場」の姿は、歴史の記録の中でしか存在せず、人々にもあまり知られていない。だが、そこにスポーツを通して人々が魅了された、興味深い歴史があることを知るとき、われわれは語り継ぐべき大事なものを感じることができないだろうか。

富川晃太郎(S58経卒)

年8月26日